

2022年度入学者用

進学届入力下書き用紙



進学後、早急に進学届の手続きを行ってください。

進学先の学校が定める進学届提出期限を過ぎた場合、全ての奨学金を辞退したものとみなしますので、給付奨学金を受けられなくなります。

※給付奨学金については、国又は地方公共団体から給付奨学金の対象となることの認定を受けた学校に進学した場合のみ支給を受けることができます。進学した学校が給付奨学金の対象校でない場合、給付奨学金の支給を受けることができません。

<参考> 給付奨学金対象校については「給付奨学生採用候補者のしおり」3ページ

※進学届を提出できるのは、給付奨学金の採用候補者だけです。貸与奨学金のみの採用候補者の場合は、進学届を提出することはできません。また、貸与奨学金と給付奨学金の両方の採用候補者の場合は、給付奨学金のみ進学届を提出することができます。もし、貸与奨学金を希望する場合は、進学先の学校の窓口に申し出てください（在学採用での新規の申込みとなります）。

※進学後、進学先の学校が実施する説明会等には必ず出席し、入力にあたって不明な点などがあれば進学先の学校に確認してください。また、日本学生支援機構のホームページに「よくあるご質問」などの情報を掲載していますので参考にしてください。

進学届の提出にあたって

- 最初に [2] ページの [手順1] に記載の書類を用意してください。次に [2] ページ以降 [手順2] から [手順8] を確認のうえ入力準備をしてください。
- 入力準備が整いましたら、進学届入力内容を下書きとして [5] ページ以降の【進学届入力内容記入欄】に記入しておき、進学後にスカラネットにて進学届を入力してください。  
なお、[5] ページ以降に記載されている [A-誓約欄] [C-奨学金申込情報] などは、進学届の画面ごとの表題です。また、[5] ページ以降の各記入欄は、入力にあたり、特に注意していただきたい項目を抜粋したもので進学届の画面全てではありませんのでご注意ください。
- 入力が完了すると進学届提出情報一覧が表示されますので、入力間違いや入力漏れがないか内容を再確認のうえ送信ボタンを押してください。入力間違いや入力漏れがあると奨学金の振込みに遅れが生じることがあります。また、一度、送信ボタンを押すと、再提出はできませんので十分に注意してください。  
※送信後に入力内容の誤りがある事が判明した場合は、進学先の学校にご相談ください。
- 外国籍の人は、給付を受けるにあたり在留資格等に制限があります。「給付奨学生採用候補者のしおり」3ページも併せて確認してください。
- 採用候補となった全ての奨学金が不要の場合、進学届の提出は不要です。

下表に、ユーザIDとパスワード、及び進学届提出用パスワードを正確に記入してください。

氏名		学籍番号	
ユーザID		パスワード	進学届提出用パスワード

※ユーザIDとパスワードは、進学先の学校に確認してください。予約採用申込時のユーザID、パスワードとは異なります。  
※進学届提出用パスワードは、採用候補者決定通知【本人保管用】に印字されています。

# 【進学届提出マニュアル】

## 手順1

以下の書類を用意してください。「給付奨学生採用候補者のしおり」11ページも併せて確認してください。

(用意する書類)

- 採用候補者決定通知
- 本人通帳のコピー(本冊子 16 ページに貼付)
- 自宅外通学であることの証明書類(対象者のみ)
- 学生本人の「住民票」(申込時にマイナンバーを提出していない場合のみ)
- 進学前準備チェックシート
- 在留資格等の証明書類(対象者のみ)

## 手順2 進学届提出用ホームページにアクセス



進学届提出用ホームページアドレス <https://www.sas.jasso.go.jp/>

受付時間 8:00 ~ 25:00 (最終締切日の受付時間は 8:00 ~ 24:00)  
※受付時間を過ぎると画面が強制的に終了します。余裕をもって入力できるよう、入力開始時間には注意してください。

(注)「進学届提出」画面は、A画面~G画面(1/7 ~ 7/7)に分割されています。各画面は30分以内に入力してください。30分を超過すると自動的にタイムアウトとなります。

スカラネットの動作環境は、以下を前提としています。

- OS: Windows系、iOS系、Android系
  - ブラウザ: Microsoft Edge、iOS版 Mobile Safari、Android版 Google Chrome
- 推奨する詳細な製品名等は、スカラネット用ホームページ(<https://www.sas.jasso.go.jp/>)のトップページを参照してください。

(注) OS: Mac系 ・ブラウザ: Internet Explorer、Firefox や PC版 Google Chrome 等上記以外の環境下においては未確認のため、動作保証しておりません。

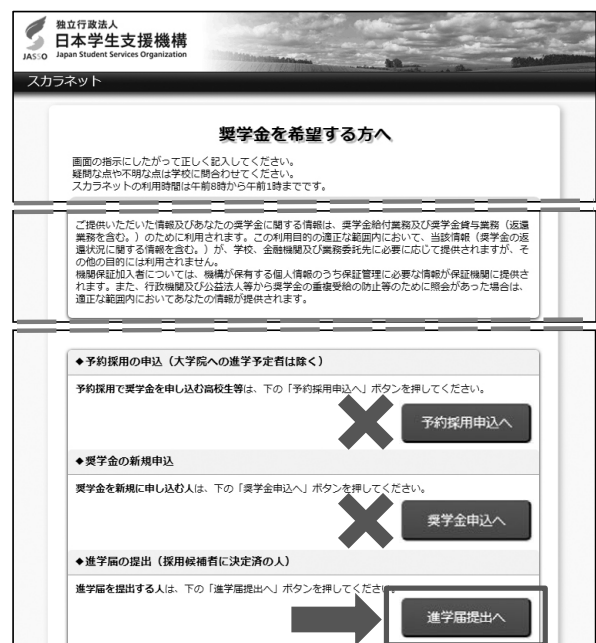
(注) 携帯電話(スマートフォンを除く)は、動作保証しておりません。

(注) 実際の画面と異なる場合があります。

画面下側にある「進学届の提出」の[進学届提出へ] ボタンを押してください。

※上側の「奨学金の新規申込」は、新たに奨学金を申し込む方専用の画面です。この画面で進学届は入力できません。

※「セキュリティの警告」が表示される場合は、[OK] ボタンを押してください。次の画面に進みます。(ブラウザの設定によっては「セキュリティの警告」が表示されないことがありますが、その場合も情報は保護されます。)



### 手順3 学校の選択

「大学・短大・専修」を選択してください。

進学届提出用学種選択

あなたが進学した学校を選択してください。

大学・短大・専修

高専

大学院

### 手順4 識別番号（ユーザIDとパスワード） 及び進学届提出用パスワードの入力

① 「ユーザID」と「パスワード」を入力して  
[ログイン] ボタンを押してください。

※在学している学校が、給付奨学金の対象校でない  
場合は、進学届を提出できません。

※通信教育課程用のユーザIDであることを学校によ  
く確認して下さい。

② 次の画面で、「進学届提出用パスワード」を  
入力して [ログイン] ボタンを押してください。

※パスワードの入力を連続して3回誤ると画面が閉  
じられます。[手順2] からやり直してください。

進学届学校別ログイン

あなたが進学した大学(学校)から配付される識別番号(ユーザIDとパスワード)を入力して、下の「ログイン」ボタンを押してください。

(注)パスワード入力の際は全角・半角、大文字・小文字の区別をします。

ユーザID: \_\_\_\_\_

パスワード: \_\_\_\_\_

次の画面に進みます。下の「ログイン」ボタンを押してください。

① ログイン

進学届個人別ログイン

あなたの進学した大学(学校)は 学生支援大学 です。採用候補者決定通知に印字されている 進学届提出用パスワードを入力して、下の「ログイン」ボタンを押してください。

(注)パスワード入力の際は全角・半角、大文字・小文字の区別をします。

進学届提出用パスワード \_\_\_\_\_

次の画面に進みます。下の「ログイン」ボタンを押してください。

② ログイン

### 手順5 確認書の提出状況の確認

① 確認書は予約採用申込時に提出しているた  
め、「提出しました」を選択のうえ、[規程等を  
表示] ボタンを押し、画面に表示される規程等  
を確認してください。

② 規程等を確認したら、[規程等を表示] ボタ  
ンの下部にある [了承します] にチェックを入  
れてください。

③ 右下の [次へ] ボタンを押してください。

※ [次へ] ボタンは、規程等を確認し、[了承しま  
す] にチェックをした後でなければ押せません。

また、「給付奨学金支援区分の情報提供の確認」  
や「第一種奨学金の貸与月額の確認」が表示され  
ます。内容を確認したうえで [同意します] に  
チェックをした後でなければ、[次へ] ボタンは  
押せません。

給付奨学金確認書の提出

給付奨学金確認書

あなた（あなたが未成年（18歳未満）の場合は、あなたと親権者または未成年後見人）は、「給付奨学金確認書」に記載されている次の内容を確認・承認したうえで、署名した「給付奨学金確認書」を提出しましたか。

※「給付奨学金確認書」は予約採用申込時に既に提出しています。提出したことに同意し、引き続き進学届提出手続きを進める場合は「提出しました」を選択してください。

提出しました。 ①

提出していません。

下の「規定等を表示」ボタンを押して規定等を確認し、了承する場合のみ、申込を行ってください。

規定等を表示

②

了承します

給付奨学金支援区分の情報提供の確認

あなたの給付奨学金における審査結果（支給額の割合に関する情報を含む。）について、機構のシステム等を通じて在籍する学校に必要に応じて提供します。

確認し、同意が必要です。 ③

同意します

※ 規定等を確認するまで、次の画面に進むことはできません。

次の画面に進みます。下の「次へ」ボタンを押してください。

次へ

## 手順6 【進学届入力内容記入欄】記入内容の入力

- ⑤ ページから①⑥ ページまでの【進学届入力内容記入欄】を見ながら、記入した内容を入力します。  
※入力について分からないことがある場合は、進学先の学校にお問い合わせください。

## 手順7 入力内容の確認・訂正、送信

7/7画面まで入力終了すると「進学届提出情報一覧」が表示されます。入力項目の確認・訂正を行う場合は、A画面～G画面それぞれの[確認・訂正する]ボタンを押してそれぞれの入力画面に戻り、確認・訂正を行い、各画面にある[確定]ボタンを押してください。

「進学届提出情報一覧」の内容に相違がなければ、「■重要事項確認(必須)」を全て確認したうえで[送信]ボタンを押してください。

※一度[送信]ボタンを押すと再度入力することはできませんので、[送信]ボタンを押す前によく入力内容を確認してください。

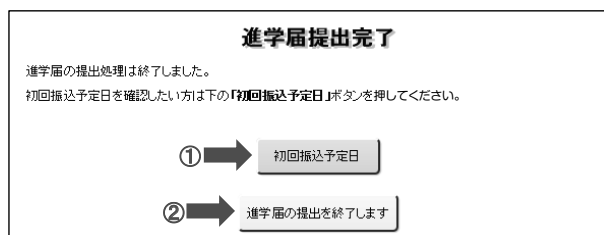
※送信内容の確認のために「進学届提出情報一覧」画面を印刷することをお勧めします(印刷は、それぞれのパソコンの印刷機能を利用してください)。

※送信後に入力内容の誤りがある事が判明した場合は、進学先の学校にご相談ください。

## 手順8 進学届の送信確認

進学届を送信すると、右の画面が表示されます。

- ① [初回振込予定日] ボタンを押すと、初回振込予定日が画面に表示されます。
- ② [進学届の提出を完了します] ボタンを押すと、画面が終了します。



### 入力制限

#### ① 使用不可な文字

氏名は原則、住民票の記載とおりに入力してください。ただし、次の(ア)～(ウ)の留意点があります。

(ア) 旧字体・異体字等は、機構のシステム上登録できない文字があります。この場合、常用字体・通用字体で表示されます(吉→吉、祐→祐、廣→廣 等)。

また、旧字体・異体字等の一部、対応できない文字があります。エラーとなり先に進めませんので、常用字体・通用字体で入力してください。対応する常用字体・通用字体が無い場合は、ひらがなで入力してください。

(イ) 読み方を表す「カナ氏名」には、カタカナの「ヲ」は使用できません。「オ」と入力してください。

(ウ) 外国籍の人の氏名は、住民票の記載をもとに、日本語で入力してください。

(例) 奨学 ジョン 太郎 → 【姓】奨学 【名】ジョン太郎

・「姓」にファミリーネームを、「名」にファーストネームとミドルネームをまとめて入力してください。

・氏名が全てカタカナの場合、漢字氏名欄・カナ氏名欄ともに、カタカナで入力してください(アルファベットの場合は使用できないため、カタカナに読み替えてください)。

#### ② 文字数の制限

「漢字氏名」欄は姓・名それぞれ**全角5文字**まで、「カナ氏名」欄は姓・名それぞれ**全角15文字**まで入力できます。

制限文字数を超える場合は、入力可能な文字数まで入力してください(名前が途中で途切れていてもかまいません)。漢字氏名欄は途中で入力を止め、カナ氏名欄でフルネームを入力してください。

※全角漢字氏名欄に6文字以上入力すると、エラーになり先に進めません。

カナ氏名欄は15文字まで入力できますので、フルネームを入力してください。

(例) 奨学 トーマス 太郎

・漢字氏名欄 【姓】奨学 【名】トーマス太 (「郎」は切る)

・カナ氏名欄 【姓】ショウガク 【名】トーマスタロウ

### 【申込情報の保護について】

日本学生支援機構では、ネットワーク上での電子データ授受のセキュリティを確保するために「認証局」に加入し、インターネットでの情報の漏洩や盗難については最新の暗号化通信方式を採用することによって、高度なセキュリティ対策をとっています。

※「認証局」

ネットワーク上での通信相手が、本物であることを証明するためのデジタル証明書を発行する第三者機関で、デジタル情報に対してデータそのものの正当性の確認や、持ち主や送り主の確認のために必要な機関です。

# 【進学届入力内容記入欄】

## A - 誓約欄 1/7 画面

誓約日 令和  年  月  日 (半角数字) ..... 進学届を入力する日

氏名 (全角漢字)   ..... 姓と名は全角で各5文字以内

氏名 (全角カナ)   ..... 姓と名は全角で各15文字以内

※決定通知に記載された氏名を記入 (入力) してください。

※氏名に変更がある場合でも、ひとまず決定通知に記載されている氏名を入力してください。進学届提出後に、別途改氏名等の手続きが必要です。速やかに進学先の学校に申し出てください。

## B - あなたの進学した大学 (学校) 情報 2/7 画面

以下1. ~7. の内容を確認し、記入してください。特に、「4. 修業年限」、「5. 卒業予定年月」及び「6. キャンパス住所」は間違いやすいため、必ず確認してから入力してください。

1. あなたの学校名は  ※自動的に表示されます。 です。 1.  はい  いいえ

「いいえ」を選択すると  
次の画面に進めません。

2. あなたの学籍 (学生証) 番号を記入してください。 学籍 (学生証) 番号が、まだ確定していない人はスペースのまま進んでください。 2.

3. あなたの入学年月を記入してください。 3. 西暦 (4桁)  年  月 入学

入学年月が 2022 年 4 月以外の場合  
は、次の画面に進めません。

4. あなたの正規の修業年限を記入してください。 ※例えば、4年制の学校 (課程) であれば、4年0か月としてください。 4.  年  か月

5. あなたの正規の卒業予定年月を記入してください。 5. 西暦 (4桁)  年  月 卒業予定

(例) 入学年月 2022 年 4 月の場合

項目	4年制	3年制	2年制
修業年限	4年0か月	3年0か月	2年0か月
卒業予定年月	2026年3月	2025年3月	2024年3月

入学年月と修業年限を入力すると、卒業  
予定年月が自動反映されますので、誤り  
がないか確認してください。

6. あなたが進学したキャンパスのある住所を入力してください。  自宅住所ではなく、キャンパス住所を入力してください。

※郵便番号を入力して「住所検索」ボタンを押しても住所が自動入力されない場合は、郵便局ホームページから住所をもとに郵便番号を検索し、本画面に入力してください。

郵便番号  -  ..... (半角)

住所 1 (自動入力)

住所 2 (番地以降)  ..... (全角)

(注) 「住所 1」は、郵便番号を入力し、表示される住所一覧の中から正しい住所を選択してください。  
(注) 「住所 2」には、「住所 1」の続きの住所を記入してください。入力の際は「住所 1」で表示された部分と重複していないことを確認してください。

下記の「7. あなたの通学形態を選択してください。」においては、自宅通学（またはこれに準ずる）を選択してください。また、このページの他の設問は入力（記入）不要です。



7. あなたの通学形態を選択してください。

7.  自宅通学（またはこれに準ずる）

自宅外通学

※社会的養護を必要とする人が、児童養護施設等や里親等のもとから通学する場合は、「自宅通学（またはこれに準ずる）」を選択してください。

※社会的養護を必要とする人が、児童養護施設等や里親等のもとを離れて通学する場合は、学校までの通学距離・時間等に関わらず「自宅外通学」を選択してください。また、下記設問にて⑤及び「支障が生じる」を選択のうえ、支障が生じる理由の入力欄に「施設等・里親等のもとを離れて生活している」旨を入力してください。

※給付奨学金を希望する人が「自宅外通学」を選択した場合でも、自宅通学の月額からの振込み開始となります（給付奨学金に併せて第一種奨学金を希望する場合、第一種奨学金も自宅月額からの振込みとなります）。自宅外月額の振込みは、生計維持者（原則父母）と別居し、かつ学生等本人の居住に係る家賃が発生していることの証明書類（アパートの賃貸借契約書のコピー等）を学校へ提出し、不備なく審査終了してからとなります。

上記で「自宅外通学」を選択した人にお聞きます。

「自宅外通学」が適用される要件  
いずれにも該当しない場合は、

- ① 実家（生計維持者いずれも）
- ② 実家から大学等までの通学
- ③ 実家から大学等までの通学
- ④ 実家から大学等までの通学
- ⑤ その他やむを得ない特別な事情により、学業との関連で、実家からの通学が困難である場合

この部分は  
入力（記入）不要です

の全てを選択してください。

してください。

メートル以上

できる交通機関の運行本数が

1時間当たり1本以下

上記で「⑤その他やむを得ない特別な事情により、学業との関連で、実家からの通学が困難」と答えた人は、実家から通学した場合、学業継続に支障が生じますか。

支障が生じる

支障が生じない

上記で「支障が生じる」と答えた人は、支障が生じる理由を以下に記入してください。

上記で「自宅外通学」を選択した場合、あなたの現住所の入力が必要です。

自宅外通学となる、あなたの現住所を入力してください。

郵便番号  -  ..... (半角)

住所1 (自動入力)

住所2 (番地以降)  ..... (全角)

## C - 奨学金申込情報 3/7画面

※給付奨学金の支給額については「給付奨学生採用候補者のしおり」7ページを参照してください。

1. あなたは **給付奨学金** の採用候補者です。

(1)給付奨学金を希望しますか。

(1)  はい  いいえ

上記(1)で「はい」を選択した場合

給付奨学金（原則返還不要）の支給年額は  ※予約採用で採用候補者となった支援区分の支給月額が自動的に表示されます。

となります。また、給付奨学金の支給始期は**2022年4月**です。

さらに進学先の学校で手続きすることで、授業料等の減免を受けることができます。

支給年額は、あなたの世帯の所得状況に基づき、第Ⅰ区分から第Ⅲ区分のいずれかに区分され、在籍報告等に基づき、マイナンバーにより所得状況を確認したうえで、毎年10月に支援区分の見直しを行います。

在籍報告等の提出がない場合、支給が止まる場合がありますので、必ず必要な届出を行うようにしてください。

確認が必要です。

確認しました

(1)の給付奨学金希望で「はい」を選択した場合、次に例示する理由等により、4月振込み分からの支給の停止を希望しますか。

はい  いいえ

- ・海外留学支援制度の利用に伴い、支給を停止する必要がある。
- ・他団体の奨学金の利用に伴い、日本学生支援機構の奨学金の利用に制限があるため、支給を停止する必要がある。

※届出による停止の解除により、支給を再開することができます。

給付奨学金の支給停止を希望する理由を選択してください。←

「はい」を選択した場合  
(奨学金は振り込まれません)

2022年4月1日時点で休学中であるため

(2022年4月2日以降に休学が始まる場合は該当しません。進学届の入力後、別途手続きが必要です。)

他団体の奨学金の利用に伴い、機構の給付奨学金との併給が認められないため

その他

上記「(1) 給付奨学金を希望しますか。」の設問で「いいえ」を選択した場合

(1)の給付奨学金希望で「いいえ」を選択した場合、給付奨学金を辞退することになります。進学届提出後の辞退の取り消しはできません。

確認しました

「いいえ」を選択すると、給付奨学金を受け取れなくなります。いかなる理由があっても進学届提出後の辞退の取り消しはできませんので、「いいえ」の選択には十分注意してください。また、以下の給付奨学金の辞退理由の選択が必要です。

→ 給付奨学金の辞退理由を選択してください。

- 他団体の給付奨学金で採用となり、機構の給付奨学金を受ける必要がなくなったため
- 経済状況の好転によるため
- その他

<div style="border: 1px dashed gray; height: 60px;"></div>
--

(全角100文字以内)

(1)の給付奨学金希望で「いいえ」を選択した場合のみ回答してください。

あなたは、高等教育の修学支援新制度における「授業料等減免」を希望しますか。

はい いいえ

※給付奨学金の支給は受けず、授業料等減免のみ支援を受けている場合も、第一種奨学金の貸与額は併給調整の対象となります。なお、第二種奨学金の貸与額は併給調整の対象外となります。  
※「授業料等減免」を希望する場合は、進学先の学校で別途申請の手続きが必要です。

7 ページ「(1) 給付奨学金を希望しますか。」の設問で「はい」を選択した場合

(2)あなたは、2022年4月以降、以下の支援を受ける予定がありますか。(ハローワークや役所からあなた本人が受けている給付金があれば、次に該当するものがないか、必ず確認してください。)

※2022年4月以降、以下の国費による支援を受けている期間は、日本学生支援機構の給付奨学金の額は0円となります。

- ・教育訓練支援給付金【雇用保険法】
- ・訓練延長給付、技能習得手当（受講手当、通所手当）、寄宿手当【雇用保険法】
- ・職業訓練受講給付金【職業訓練の実施等による特定求職者の就職の支援に関する法律】
- ・高等職業訓練促進給付金（ひとり親家庭の親を対象とする給付金）【母子及び父子並びに寡婦福祉法】
- ・職業転換給付金＜訓練手当＞【労働施策の総合的な推進並びに労働者の雇用の安定及び職業生活の充実等に関する法律】

支援を受けておらず受ける予定もない — 支援がない時はこちらを選択してください。

支援を受けている …受給予定期間 西暦（4桁） 年 月～ 年 月

支援を受ける予定である …受給予定期間 西暦（4桁） 年 月～ 年 月

※申告漏れの場合、給付奨学金の全額返金を求めることがあります。

※あなた自身ではなく、生計維持者（父母等）が国費による支援を受けている場合は、申告は不要です。

※2022年3月までに、国費による支援が終了する場合は、申告は不要です。

通信教育課程・放送大学は、予約採用での貸与対象外となるため、貸与を辞退したものと取り扱います。

貸与を希望する場合は、改めて在学採用での申込みが必要です。確認しましたか？

はい いいえ — 「いいえ」を選択すると次の画面に進めません。



**D - 生計維持者情報 4/7画面**

予約採用申込時から進学届提出までの間に生計維持者に変更が生じているかどうか確認するために、生計維持者の変更有無等を入力する必要があります。生計維持者を追加・変更した場合は、後日機構から申込者住所宛にマイナンバー関係書類を送付しますので、対象となる生計維持者のマイナンバーを提出していただく必要があります。  
 なお、支援区分は採用候補者決定時に決定した区分で一旦採用された後、進学届提出時の生計維持者等の情報に基づき10月から支援区分の見直しが行われます。

あなたの生計維持者は、以下の内容で登録されています。

あなたの生計維持者情報①

カナ氏名  ※自動的に表示されます。  
 漢字氏名  ※自動的に表示されます。  
 生年月日  ※自動的に表示されます。 続柄  ※自動的に表示されます。

あなたの生計維持者情報②

カナ氏名  ※自動的に表示されます。  
 漢字氏名  ※自動的に表示されます。  
 生年月日  ※自動的に表示されます。 続柄  ※自動的に表示されます。

1. 生計維持者①に変更がありましたか。

- 人物の変更はありません
- 人物の変更があります (再婚等による人物の追加・変更)
- 人物の変更があります (死亡、離婚等による人物の削除)

予約採用申込時の申告誤りや申告漏れによる人物の変更がある場合は、学校に申し出てください (再申込が必要です)。

こちらを選択すると、生計維持者が削除されます。

上記で「人物の変更はありません」を選択した人は、以下に該当するものを選択してください。

なお、名の変更は行うことができません。名の変更が必要な場合は学校に申し出てください。

- 姓の変更・生年月日の訂正どちらもありません
- 姓の変更があります
- 生年月日の訂正があります
- 姓の変更及び生年月日の訂正があります

こちらを選択した場合、以下の記入が必要です。

→ あなたの生計維持者情報① (変更後)

カナ氏名 (全角カナ) 姓  名   
 漢字氏名 (全角漢字) 姓  名   
 生年月日 (半角数字) (和暦)  年  月  日生  
 続柄 あなたから見た続柄

2. 生計維持者①の現住所 (現在住んでいる住所) 及びその他確認事項を入力してください。

現住所  日本国内  日本国外 ※日本国外を選択した場合、以下住所入力不要です。

郵便番号  -  ..... (半角)

住所 1 (自動入力)

住所 2 (番地以降)  ..... (全角)

その他確認事項

(1) 生計維持者①のマイナンバーを提出する準備はできていますか。

予約採用時にマイナンバーを提出済の人及び生計維持者に変更がない人は入力不要

(注1) 「その他」を選択した人は、提出できない事情を選択してください。

(注2) 家計審査のため、マイナンバーの提出が必要です。提出できない場合は、別途毎年所得証明書等の証明書類の提出が必要となります。

- 準備できている
○これから準備する
○その他

※プルダウンより選択

- 海外住居等によりマイナンバーの交付を受けていないため提出できない
病気等により署名できないため提出できない
その他の事情により提出できない

(2) 生計維持者①は2022年1月1日の時点で生活保護を受けていましたか。 (2) ○はい ○いいえ

(3) 生計維持者①は2022年1月1日の時点で日本国内に住んでいましたか。 (3) ○はい ○いいえ

3. 生計維持者②に変更がありましたか。

予約採用申込時の申告誤りや申告漏れによる人物の変更がある場合は、学校に申し出てください(再申込が必要です)。

- 人物の変更はありません
○人物の変更があります(再婚等による人物の追加・変更)
○人物の変更があります(死亡、離婚等による人物の削除)

こちらを選択すると、生計維持者が削除されます。

上記で「人物の変更はありません」を選択した人は、以下に該当するものを選択してください。

なお、名の変更は行うことができません。名の変更が必要な場合は学校に申し出てください。

- 姓の変更・生年月日の訂正どちらもありません
○姓の変更があります
○生年月日の訂正があります
○姓の変更及び生年月日の訂正があります

こちらを選択した場合、以下の記入が必要です。

あなたの生計維持者情報②(変更後)

カナ氏名 (全角カナ) 姓 [ ] 名 [ ]
漢字氏名 (全角漢字) 姓 [ ] 名 [ ]
生年月日 (半角数字) (和暦) [ ] 年 [ ] 月 [ ] 日生
続柄 あなたから見た続柄 [ ]

生活保護受給は正確に入力してください。誤入力の場合、支援区分見直しが遅くなり給付奨学金が止まる可能性があります。

4. 生計維持者②の現住所(現在住んでいる住所)及びその他確認事項を入力してください。

現住所 ○日本国内 ○日本国外 ※日本国外を選択した場合、以下住所入力不要です。

郵便番号 [ ] - [ ] ..... (半角)

住所1 (自動入力) [ ]

住所2 (番地以降) [ ] ..... (全角)

その他確認事項

(1) 生計維持者②のマイナンバーを提出する準備はできていますか。

予約採用時にマイナンバーを提出済の人及び生計維持者に変更がない人は入力不要

(注1) 「その他」を選択した人は、提出できない事情を選択してください。

(注2) 家計審査のため、マイナンバーの提出が必要です。提出できない場合は、別途毎年所得証明書等の証明書類の提出が必要となります。

- 準備できている
○これから準備する
○その他

※プルダウンより選択

- 海外住居等によりマイナンバーの交付を受けていないため提出できない
病気等により署名できないため提出できない
その他の事情により提出できない

(2) 生計維持者②は2022年1月1日の時点で生活保護を受けていましたか。 (2) ○はい ○いいえ

(3) 生計維持者②は2022年1月1日の時点で日本国内に住んでいましたか。 (3) ○はい ○いいえ

## E - 資産情報 5/7画面

1. あなたと生計維持者(原則父母)の資産の合計額は2,000万円未満(生計維持者が一人の場合は1,250万円未満)ですか。

○はい ○いいえ

※対象となる資産の範囲：現金及びこれに準ずるもの、預貯金並びに有価証券の合計額(不動産は対象としない)。

※「いいえ」を選択した場合、10月から来年9月まで給付奨学金の支給が停止されます。

※入力内容に虚偽があった場合は、受け取った奨学金の100分の140を返金しなければならないことがあります。

2. あなたと生計維持者(原則父母)の資産の額をそれぞれ記入してください。(1万円未満切り捨て)

あなた	<input type="text"/>	万円(半角数字)
生計維持者①	<input type="text"/>	万円
生計維持者②	<input type="text"/>	万円
合計	<input type="text"/>	万円

予約採用申込時から進学届提出までの間に資産額に変更が生じているかどうか確認するために、あなた及び生計維持者の資産額を入力する必要があります。資産額が基準額を超過する場合は、採用候補者決定時の支援区分で一旦採用された後、進学届提出時の情報に基づき10月から支援区分の見直しが行われ、支援対象外(停止)となります(1年後の見直しにより復活する場合があります)。なお、予約採用申込時の申告誤りや申告漏れは、ここでは変更できません。学校に連絡してください。

**D-生計維持者情報**で、生計維持者を以下のように入力した場合、別途その理由の設問等がそれぞれ表示されますので回答が必要です。

- ・父又は母のいずれかのみを生計維持者としている場合
- ・あなた自身を生計維持者(独立生計者)としている場合
- ・父母以外の人を生計維持者としている場合

父又は母のいずれかのみを「生計維持者」としている場合

3. 父又は母のいずれかのみを「生計維持者」としている理由について、次のうち該当するものを選択してください。

父又は母と死別した

父母の離婚等により父母いずれかとわたし(本人)は別生計である

※「離婚等」には、離婚調停中、DVによる別居中、又は未婚の場合なども含みます。

父又は母が、生死不明、意識不明、精神疾患等のため、意思疎通ができない

その他

父母以外の人を「生計維持者」としている場合

3. 生計維持者の父母以外の人を入力した理由について、次のうち該当するものを選択してください。(複数選択可)

両親(父母)と死別した

両親(父母)が生死不明、意識不明、精神疾患等のため、意思疎通ができない

わたし(本人)は結婚しており、両親ではなく、生計維持者欄に記載した配偶者に扶養されている(納税手続きにおいて、わたしの夫(妻)の扶養に入っている)

その他

あなた自身を「生計維持者」としている場合

3. 生計維持者はあなた自身(独立生計者)と入力した理由について、次のうち該当するものを選択してください。

両親(父母)と死別し、祖父母や叔父・叔母等の親族から経済的支援を受けていない

父母・祖父母ともに死別し、兄弟姉妹は就学中もしくは病気などの理由で働くことができない

わたし(本人)は結婚しており、配偶者等を扶養している

その他

必要に応じて、上記の事実関係が確認できる証明書類の提出を後日求める場合があります。上記の申告に間違いはありませんか。

○はい ○いいえ

F - 給付奨学金本人等情報 6/7画面

1. あなた自身に関する情報について

1. あなたが申込み時に入力したあなた自身に関する情報は以下のとおりです。

現時点において変更はないか確認してください。  
変更がある場合は正しい情報を入力してください。

「いいえ」を選択すると  
次の画面に進めません。

(1)あなたのお名前は  ※自動的に表示されます。  さんですね。

(1)  はい  いいえ

※進学届上で氏名の変更はできません。氏名に変更がある場合でも、ひとまず進学届画面で表示される氏名で「はい」を選択し入力を継続してください。進学届送信後に、別途改氏名等の手続きが必要です。速やかに進学した学校に申し出てください。

(2)あなたは  ※性別が自動的に表示されます。  ですね。

(2)  はい  いいえ

「いいえ」選択後の画面はこちら

あなたの性別を選択してください。(任意)

変更する場合は、「いいえ」  
を選択してください。

(3)あなたの生年月日は  ※自動的に表示されます。  ですね。

(3)  はい  いいえ

「いいえ」選択後の画面はこちら

あなたの生年月日を記入後、「成年判定」ボタンを押してください。

(和暦)  年  月  日生 (半角数字)

成年判定

成年

生年月日を入力後に「成年判定」ボタンを押すと、未成年か成年か判定されます

※在留資格については「給付奨学生採用候補者のしおり」3 ページを参照してください。

予約申込時に国籍：日本国を選択した場合

(4)国籍は  ですね。

※自動的に表示されます。

(4)  はい  いいえ

引続き進学届の入力はできますが、進学届の提出が完了した後も、国籍変更後において要件を満たしていることが分かる証明書類を提出し、審査が完了するまで採用は保留されます。  確認しました

(5)国籍が「日本国以外」の場合、在留資格を選択してください。

(5)在留資格

(6)現在の在留期間（満了日）を入力してください。

(6)在留期間（満了日）西暦（4桁）  年  月  日（半角数字）

(7)在留資格が「定住者」の場合、日本に永住する意思はありますか。

(7)  はい  いいえ

予約申込時に国籍：日本国以外を選択した場合

(4)国籍は  ですね。

※自動的に表示されます。

(4)  はい  いいえ

引続き進学届の入力はできますが、進学届の提出が完了した後も、国籍変更後において要件を満たしていることが分かる証明書類を提出し、審査が完了するまで採用は保留されます。  確認しました

(5)在留資格は  ですね。

(5)  はい  いいえ

引続き進学届の入力はできますが、進学届の提出が完了した後も、在留資格の要件を満たしていることが分かる証明書類を提出し、審査が完了するまで採用は保留されます。  確認しました

(6)在留期間（満了日）は  ですね。

(6)  はい  いいえ

引続き進学届の入力はできますが、進学届の提出が完了した後も、以下に該当する人は在留期間（満了日）が進学日以降であることが分かる証明書類を提出し、審査が完了するまで採用は保留されます。

・ 予約採用申込み時の在留期間が「大学等進学日より前」の人

確認しました

(7)在留資格が「定住者」の場合、日本に永住する意思はありますか。

(7)  はい  いいえ

予約申込時に奨学生番号を入力した場合

(8)あなたがこれまでに日本学生支援機構または日本育英会で貸与を受けたことのある奨学生番号は以下でよろしいですか。

奨学生番号が間違っている場合や、追加する場合は「いいえ」を選択してください。

※予約申込時に入力した奨学生番号が自動的に表示されます。

(8)  はい  いいえ

予約申込時に奨学生番号を入力していない場合

「いいえ」を選択した場合

(8)これまでに日本学生支援機構または日本育英会の奨学金の貸与を受けたことはありますか。

(8)  はい  いいえ

「はい」を選択した場合

→ これまでに日本学生支援機構または日本育英会の奨学金の貸与を受けたことのある人は、その時の奨学生番号を記入してください。(例 60300999999)

奨学生番号

※機構の奨学金を受けたことがない場合、又は機構以外の団体や都道府県等の奨学金の貸与を受けていた場合は、入力不要です。なお、機構の奨学生番号は、3桁-2桁-6桁(計11桁)で構成されています。異なる桁の番号のものは、機構の奨学生番号ではないので、入力しないでください。

(9)あなたの現住所(現在住んでいる住所)を記入してください。

※申込者本人のマイナンバーを申込時に提出していない場合は、住民票住所(住民票に記載された住所)を入力してください。

※郵便番号を入力して「住所検索」ボタンを押しても住所が自動入力されない場合は、郵便局ホームページから住所をもとに郵便番号を検索し、本画面に入力してください。

郵便番号

 -  ..... (半角)

住所1(自動入力)

住所2(番地以降)

 ..... (全角)

(10)あなたの電話番号を記入してください。

※自宅電話番号がなければ携帯電話の電話番号で構いません。

電話番号

 -  -  ..... (半角)

携帯電話番号

 -  -  ..... (半角)

(記入例1) 住所 郵便番号  162 -  9999 ... (半角)

住所1(自動入力)  東京都新宿区市ヶ谷本村町3丁目

住所2(番地以降)  10-7 育英ハイツA-101 ... (全角)

電話番号  03 -  XXXX -  XXXX ..... (半角)

携帯電話番号  090 -  XXXX -  XXXX ..... (半角)

固定電話又は携帯電話のどちらか一方のみ使用している場合は、使用していない欄が空欄でも問題ありません。両方とも空欄の場合エラーメッセージが表示されます。

正確に漏れなく記入してください。

「住所1」は、郵便番号を入力し、表示される住所一覧の中から正しい住所を選択してください。

「住所2」には、「住所1」の続きの住所を記入してください。入力の際は「住所1」で表示された部分と重複していないことを確認してください。

なお、海外の住所、電話番号は入力できません。連絡のとれる国内の住所、電話番号を入力してください。

## 2. 親権者（未成年後見人）について

未成年者（18歳未満）の場合は下記も記入してください。※成年者の場合は表示されません。

※親権者が2名いる場合（父母）は、「親権者2」も必ず記入してください。

【例】「親権者（未成年後見人）1」が父で、「親権者（未成年後見人）2」が母

### 親権者（未成年後見人）1の情報

	姓	名	
漢字氏名	<input type="text"/>	<input type="text"/>	姓と名は全角で各5文字以内 姓と名は全角で各15文字以内 ※氏名には本名を記入（入力）してください。
カナ氏名	<input type="text"/>	<input type="text"/>	
あなたとの続柄	<input type="text"/>		あなたからみた続柄です。（例）父、母
住所 郵便番号	<input type="text"/>	- <input type="text"/>	（半角）
住所1（自動入力）	<input type="text"/>		
住所2（番地以降）	<input type="text"/>		
			（全角）
※現住所（現在住んでいる住所）を入力してください。			
電話番号	<input type="text"/>	- <input type="text"/>	- <input type="text"/> （半角）
携帯電話番号	<input type="text"/>	- <input type="text"/>	- <input type="text"/> （半角）

14 ページの（記入例1）を参考に  
して、正確に漏れなく記入してく  
ださい。

### 親権者（未成年後見人）2の情報

	姓	名	
漢字氏名	<input type="text"/>	<input type="text"/>	姓と名は全角で各5文字以内 姓と名は全角で各15文字以内 ※氏名には本名を記入（入力）してください。
カナ氏名	<input type="text"/>	<input type="text"/>	
あなたとの続柄	<input type="text"/>		あなたからみた続柄です。（例）父、母
住所 郵便番号	<input type="text"/>	- <input type="text"/>	（半角）
住所1（自動入力）	<input type="text"/>		
住所2（番地以降）	<input type="text"/>		
			（全角）
※現住所（現在住んでいる住所）を入力してください。			
電話番号	<input type="text"/>	- <input type="text"/>	- <input type="text"/> （半角）
携帯電話番号	<input type="text"/>	- <input type="text"/>	- <input type="text"/> （半角）

14 ページの（記入例1）を参考にし  
て、正確に漏れなく記入してください。  
母子家庭・父子家庭等、親権者が1人  
の場合は、「親権者1」のみ記入し、「親  
権者2」は記入しないでください。

親権者が1名の場合

親権者（未成年後見人）は1名のみで間違いありませんか。

はい  いいえ

18歳以上の場合は表示されません

## G - 奨学金振込口座情報 7/7画面

口座情報に間違いがあると、奨学金の初回振込が大幅に遅れることがあります。  
奨学金を受け取れる口座は以下のとおりです。

チェック 奨学金を受け取れる口座は、下記6点の確認が必要です！	
①	<input type="checkbox"/> 採用候補者本人の預・貯金口座ですか（採用候補者本人以外の口座は使用できません）。
②	<input type="checkbox"/> 銀行等の普通預金または、ゆうちょ銀行の通常貯金口座ですか。
③	<input type="checkbox"/> 採用候補者本人のカナ氏名と通帳などの口座名義人（カナ）が同じですか。
④	<input type="checkbox"/> 金融機関名および口座番号と支店名（ゆうちょ銀行以外の場合）、または記号と番号（ゆうちょ銀行の場合）は正しいですか。
⑤	<input type="checkbox"/> この通帳は、1年以内に記帳できましたか。（＝休眠口座になっていない）
⑥	<input type="checkbox"/> 信託銀行、農協、外資系銀行、新生銀行、あおぞら銀行、ネットバンク、コンビニ銀行等は、振込みできません。 ※機構取扱金融機関であれば、インターネット支店は利用できます。

※3か月以内に新設の支店は選択できない場合があります。

1. 奨学金を振り込む金融機関を選択してください。  銀行等  ゆうちょ銀行

<銀行等を選択した場合>

金融機関名

支店名

口座番号

口座名義人（口座名義人は本人に限ります） カナ（全角）  姓  名

<ゆうちょ銀行を選択した場合>

口座の記号 - 番号  -

口座名義人（口座名義人は本人に限ります） カナ（全角）  姓  名

(注) 取扱金融機関は、ゆうちょ銀行の通常貯金口座、及び、銀行、信用金庫、労働金庫または信用組合（一部を除く）の国内の本店・支店・出張所の普通預金口座で、採用候補者本人名義の口座に限ります。休眠口座には振り込めませんので、休眠口座となっていないか確認してください。

(注) 銀行等を奨学金振込口座に指定する場合で、口座番号が7桁に満たない場合は、そのままの桁数で入力してください。

(注) ゆうちょ銀行を奨学金振込口座に指定する場合は、通帳見開き1ページ目の左上に印字されている「5桁の記号」と「最大8桁の番号（8桁に満たない場合は、そのままの桁数で入力）」を入力してください。

**普通預金**

**キコウ 知ロウ**

お届けの通帳残高は次のとおりです。

金額	変更後金額	店番	口座番号
円	円	***	*****

株式会社××銀行  
口座店 ××支店

TEL ×××(×××)××××

ご預金預画のご紹介先 ××××××  
お振込入金 ×××(×××)××××

印紙税中合納付につき通帳税務署承認済

<銀行等の通帳例>

記号  番号

おなまえ  **キコウ 知ロウ** 様

「記号」と「番号」の間に数字がある場合、その数字は入力しないでください。

株式会社ゆうちょ銀行  
(金融機関コード:9900)

通帳とお届け印とは、別々に保管してください。 通帳作成地 東京都千代田区蔵前1-2-2 株式会社ゆうちょ銀行

印紙税中合納付につき通帳税務署承認済

**この番号では振込みできません**

この口座を他金融機関からの振込みの受取口座として利用される際は次の内容をご指定ください。  
【店名】一九八(読み イチキユウハチ)  
【店番】198 【預金種目】普通預金 【口座番号】0123456

<ゆうちょ銀行の通帳例>

【こちらに通帳などの口座名義人及び口座情報が記載されている部分のコピーを貼り付けてください】  
通帳などのコピーの添付・提出方法については学校の指示に従ってください。